



2027年3月期 第1四半期
決算補足資料

2026年8月10日

株式会社 **GSIクレオス**

Point

売上高、利益の全項目において前年同期比で増加し、第1四半期として過去最高の業績

- ・繊維事業：前年同期比で増収増益。トリアセテート繊維の取引増加に加え、インナー用機能糸・生地取引や欧米向けの生地販売が堅調に推移。
- ・工業製品事業：前年同期比で増収減益。前年同期における複合材関連装置の大型案件の反動があるものの、塗料原料や中国製ウェアの取引が増加。

(百万円)

経営成績	2026年3月期 1Q	2027年3月期 1Q	前年同期比 (金額)	前年同期比 (%)
売上高	37,801	39,597	1,795	4.8
売上総利益	4,498	4,713	214	4.8
販売費および一般管理費	3,600	3,717	116	3.2
営業利益	898	996	97	10.9
営業利益率(%)	2.4%	2.5%	0.1pt	—
経常利益	1,074	1,121	46	4.4
親会社株主に帰属する 当期純利益	877	932	54	6.3

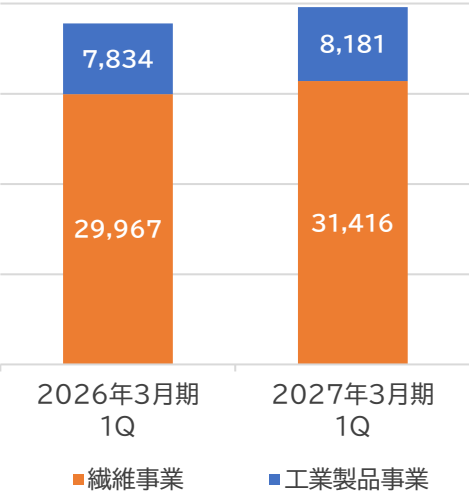
売上高

(百万円)			
セグメント	2026年3月期 1Q	2027年3月期 1Q	前年同期比 (金額)
繊維事業	29,967	31,416	1,449
工業製品事業	7,834	8,181	346
合計	37,801	39,597	1,795

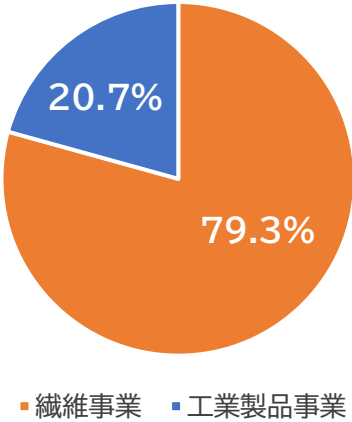
営業利益

(百万円)			
セグメント	2026年3月期 1Q	2027年3月期 1Q	前年同期比 (金額)
繊維事業	451	648	196
工業製品事業	550	489	△61
調整額	△104	△141	△37
合計	898	996	97

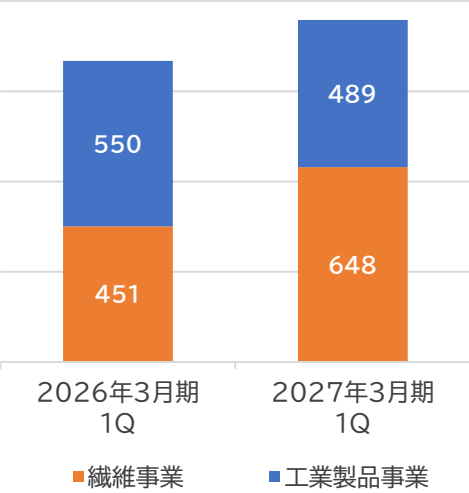
売上高 比較 (百万円)



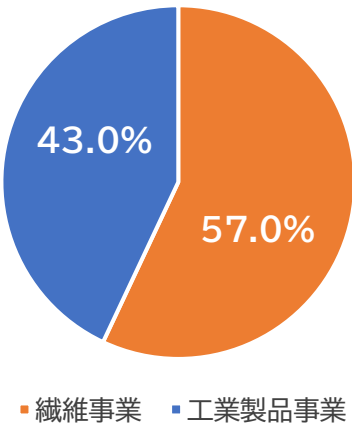
27年3月期1Q 売上高構成比



営業利益 比較 (百万円)



27年3月期1Q 営業利益構成比

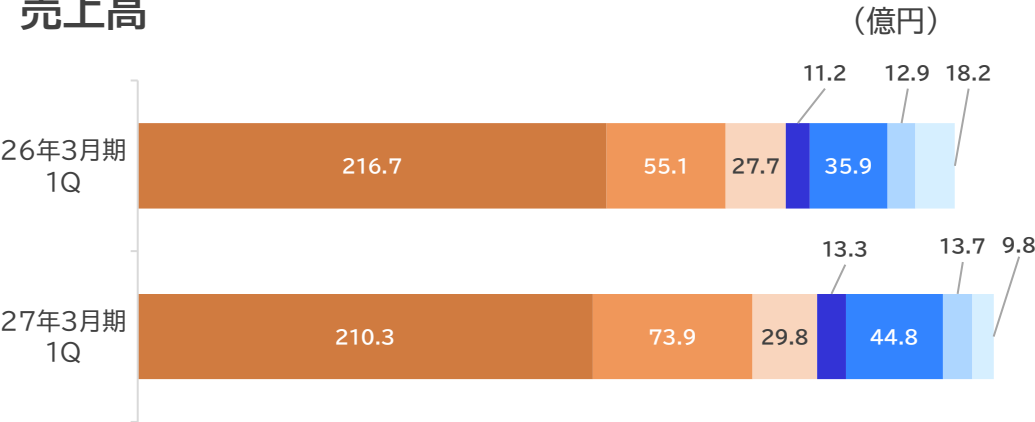


セグメント別業績（前年同期比）

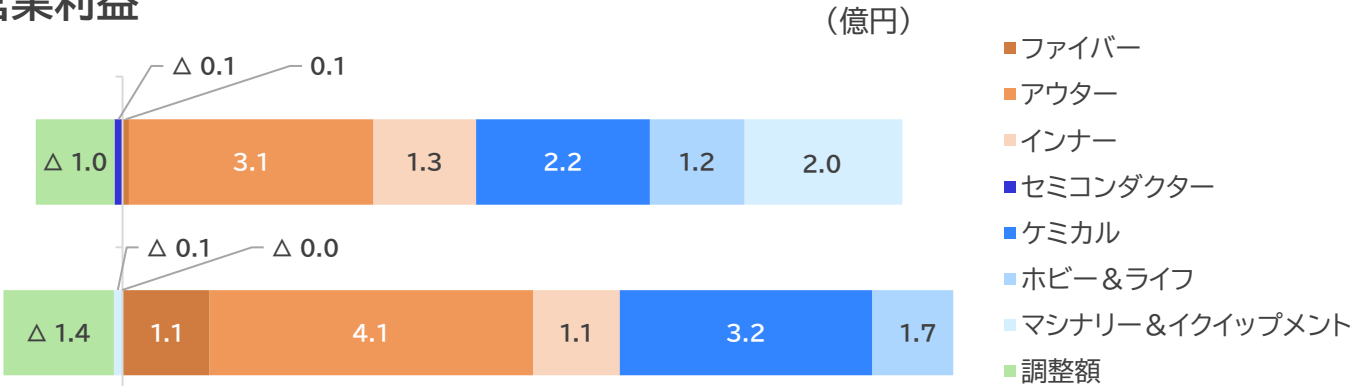
(百万円)

セグメント		売上高			営業利益		
		2026年3月期 1Q	2027年3月期 1Q	前年同期比	2026年3月期 1Q	2027年3月期 1Q	前年同期比
繊維	ファイバー	21,672	21,039	△633	8	116	107
	アウター	5,516	7,394	1,877	313	412	99
	インナー	2,777	2,981	204	130	119	△10
工業製品	セミコンダクター	1,125	1,336	210	△13	△1	11
	ケミカル	3,598	4,487	888	228	328	100
	ホビー&ライフ	1,290	1,376	85	127	175	48
	マシナリー&イクイップメント	1,821	982	△839	208	△12	△220
調整額		—	—	—	△104	△141	△37
合計		37,801	39,597	1,795	898	996	97

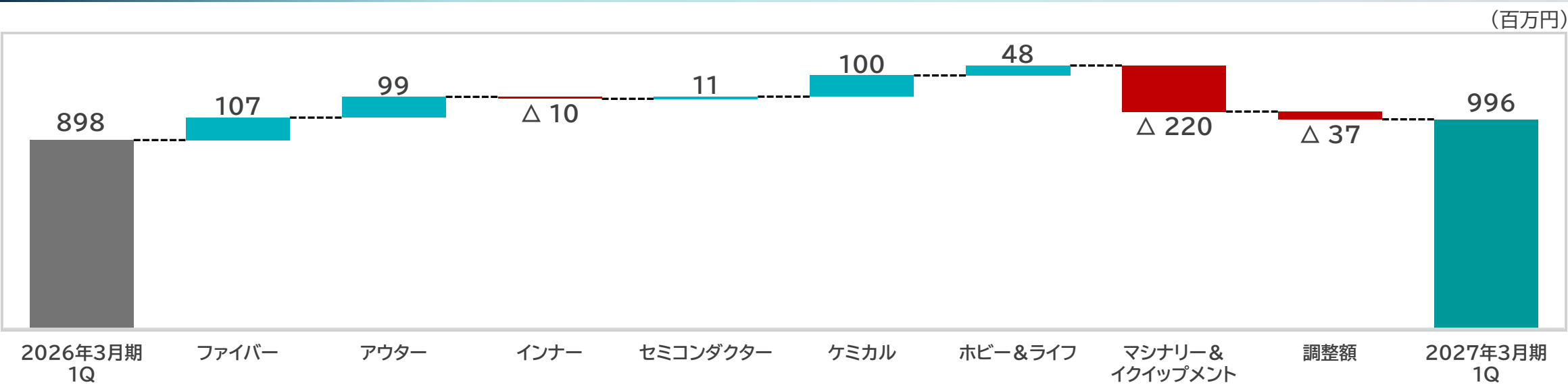
売上高



営業利益



セグメント別業績（前期同期比）営業利益 推移



繊維事業		工業製品事業	
ファイバー	インナー用機能糸・生地の取引は前年同期を下回るものの堅調に推移。加えて、前年同期の一部取引先に対する貸倒引当金繰入額計上の影響により、増益。	セミコンダクター	米国の対中半導体輸出規制の影響が残るものの、中国製ウェハの取引が堅調に推移したことなどにより、収支改善。
アウター	欧米向けの生地販売が堅調に推移したことに加え、トリアセテート繊維の取引の増加などにより、増益。	ケミカル	塗料原料の輸出取引が堅調に推移。中東情勢を背景とした原油供給への懸念から、樹脂やフィルムの価格改定や一部取引における先行受注もあり、増益。
インナー	盛夏対応商品が堅調に推移したものの、原材料価格などの上昇やランジェリーを中心とした一部製品分野における需要の減少もあり、減益。	ホビー＆ライフ	ホビー関連の取引は、中国および欧米向け販売が堅調に推移。化粧品原料の取引は、欧米向け販売が伸長したことなどにより、増益。
		マシナリー＆イクイップメント	理化学関連装置の取引が堅調に推移したものの、前年同期の複合材関連装置の大型案件の反動により、減益。

Point

- 【総資産】 売上債権の減少などにより減少。
- 【負債】 仕入債務の減少などにより減少。
- 【純資産】 その他有価証券評価差額金の増加などにより増加。

(百万円)

財政状態	前期末 (2026年3月末)	27年3月期 1Q末 (2026年6月末)	前期末比
総資産	89,305	80,361	△8,943
負債 (ネット有利子負債)	57,095 4,249	46,664 4,540	△10,430 291
純資産	32,210	33,697	1,486
自己資本	32,210	33,697	1,486
自己資本比率	36.1	41.9	5.9pt

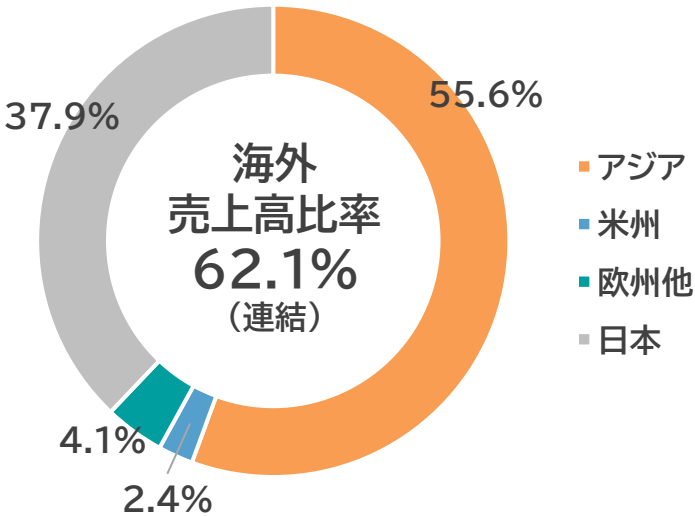
Point

海外売上高は前年同期比で増加し、海外売上高比率は引き続き60%を超える。

(百万円)

項 目	26年3月期 1Q		27年3月期 1Q		前年同期比	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
アジア	21,431	56.7	22,018	55.6	587	△1.1
米州	1,515	4.0	961	2.4	△554	△1.6
欧州他	1,306	3.5	1,613	4.1	306	0.6
海外売上高	24,252	64.2	24,593	62.1	340	△2.1

27年3月期 1Q 地域別売上高構成比



アジア:主に中国、香港

米州:主にアメリカ、ブラジル

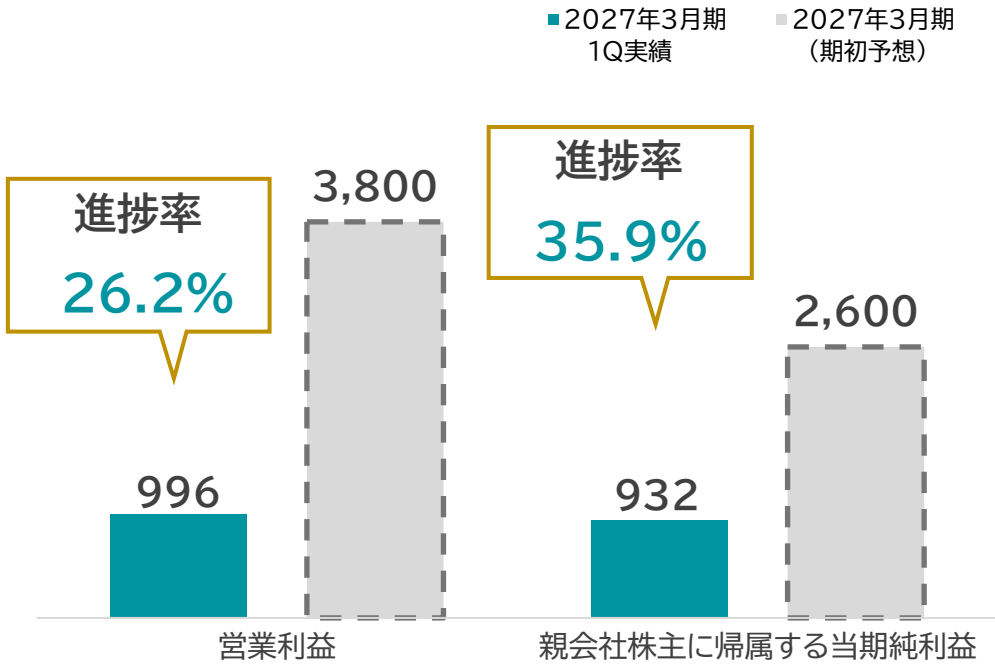
Point

期初(2026年5月15日)公表の業績予想に対し、進捗は総じて堅調に推移しており、特に各利益項目においては計画を上回るペースで、順調な滑り出しとなる。

(百万円)

経営成績	2027年3月期 期初予想	2027年3月期 1Q実績	進捗率 (標準:25%)
売上高	186,000	39,597	21.3%
営業利益	<u>3,800</u>	<u>996</u>	<u>26.2%</u>
経常利益	3,800	1,121	29.5%
親会社株主に 帰属する当期純利益	<u>2,600</u>	<u>932</u>	<u>35.9%</u>

営業利益および当期純利益の進捗状況 (百万円)

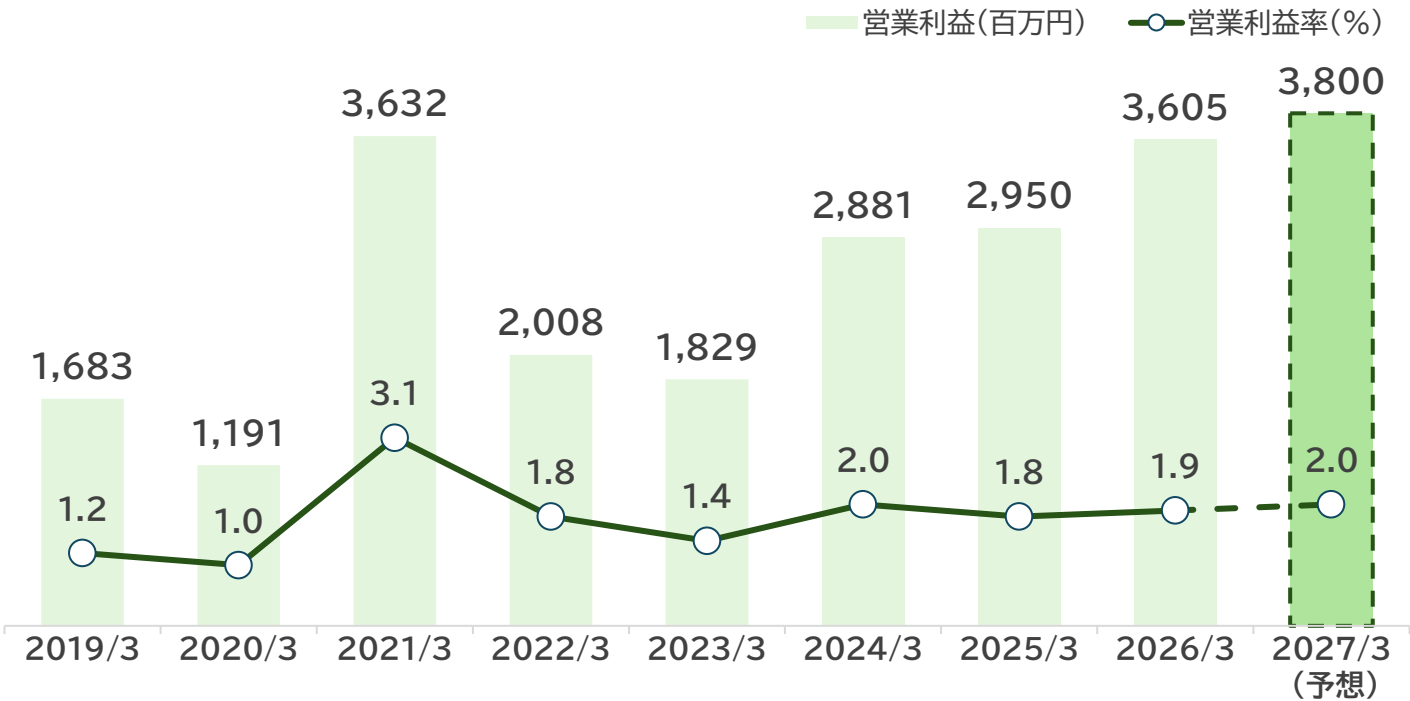


Point

中東情勢など地政学リスクによる先行き不透明感により、業績への影響の合理的な見通しが難しい状況にあり、
期初(2026年5月15日)公表の業績予想から変更なし。

(百万円)	
経営成績	2027年3月期 予想
売上高	186,000
営業利益	<u>3,800</u>
経常利益	3,800
親会社株主に 帰属する当期純利益	2,600

営業利益および営業利益率の推移



2027年3月期 配当予想

Point

年間(期末)配当金: 期初公表(2026年5月15日)から変更なし。

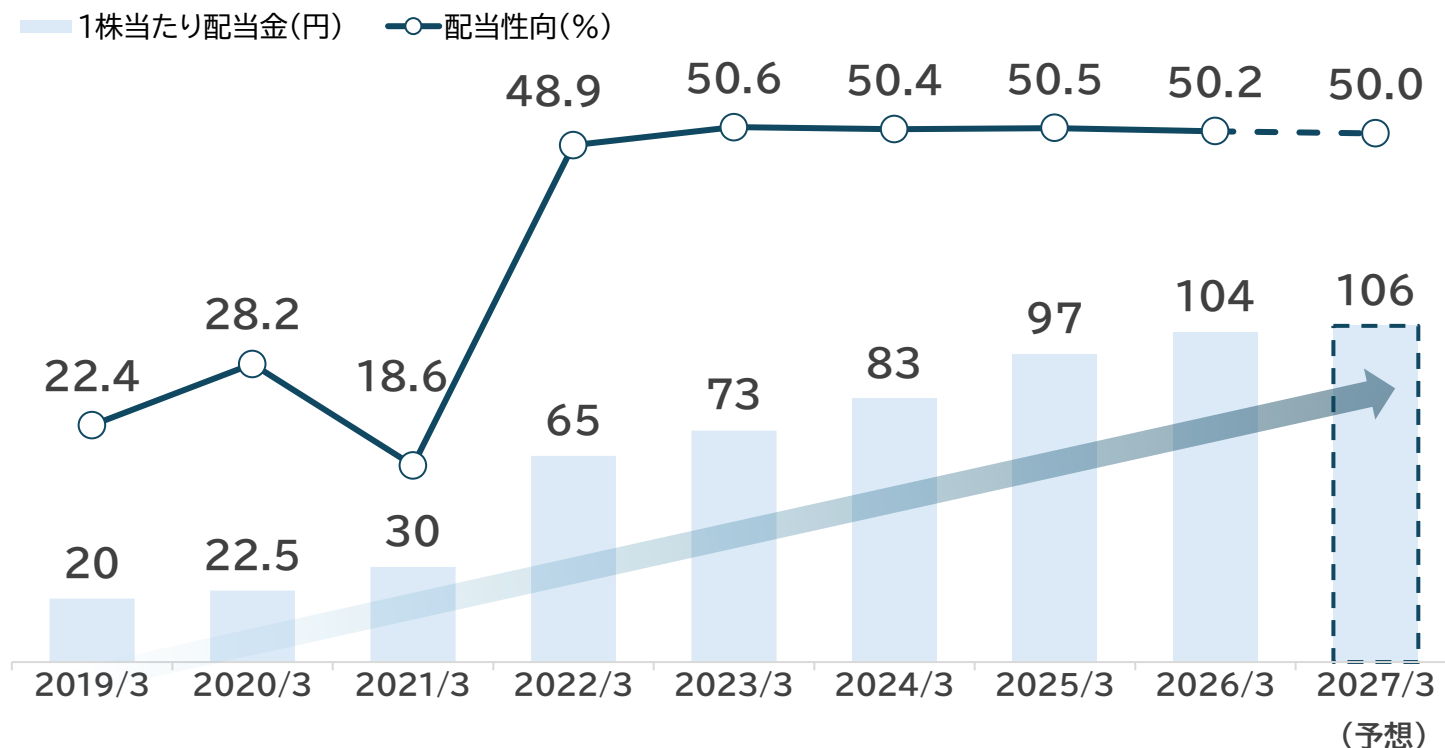
➡中期経営計画“GSI CONNECT Phase2”株主還元方針を継続し、11期連続の増配を予想

項 目	2027年3月期 予想
1株当たり配当金	106.0円
配 当 性 向	50.0%

“GSI CONNECT Phase2” 株主還元方針

- 配当性向 50%以上を維持
- 累進配当 1株当たり下限100円

1株当たり配当金および配当性向の推移



※2021年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。
1株当たり配当金につきましては、2019/3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

パーパス

次代の生活品質を高める
事業の創造者として
人びとの幸せを実現する



本資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。

銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でなさるようお願いいたします。

また、本資料は信頼できると思われる情報にもとづいて作成したのですが、その正確性、完全性を保証したものではありません。